

編集後記

『一般言語学論叢』第11号をお届けします。この号は7編の論文となりましたが、これまで実験音声学の分野において多大な貢献をしてこられ、今年度筑波大学を定年退職されます城生佰太郎先生の共著論文を収録できましたことを、光栄に思います。

その他の論文も、日本語、モンゴル語、ジッバーリ語、ヘブライ語、アマルナ語と、地域も時代も多岐にわたる言語に関して、実験音声学、フィールドワーク、一般言語学、GISに基づいて論じた本誌らしい論者が集まりましたので、その多様さを読者の皆様感じていただければ幸いです。早くから原稿をお寄せくださった方には、発行をお待ちいただくことになったことをお詫び申し上げます。

次号の原稿を8月末必切で募集いたします。投稿される方は投稿規定をご覧ください、スタイルシートとひな形も用意しておりますのでご参照の上原稿を作成してください。提出の際は、MS Word ファイル（または \LaTeX ソースファイル）に加えて、出来上がりがわかるようにPDFに変換したファイルもあわせてお送りくださいますようお願いいたします。

今号は、昨年に引き続き福盛氏と新人の宇都木氏が精力的に編集作業をしてくださったお陰でこうして発行の運びとなり、安堵して編集長から退くことができます。細かな作業に長期に渡って辛抱強く携わって下さいましたお二方に、この場を借りて感謝を申し上げます。(T.S.)

一般言語学論叢 第11号 定価 1,050円(税込)
編集委員：竹内茂夫(編集長)・福盛貴弘・宇都木昭

2008年12月31日発行

発行者 筑波一般言語学研究会(代表 池田潤)

〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1

筑波大学大学院人文社会科学研究科文芸・言語専攻

池田潤研究室気付

Tel/Fax: 029-853-4410 E-mail: ikeda.jun.fm@u.tsukuba.ac.jp

URL: <http://www.lingua.tsukuba.ac.jp/~ippan/JGL/>
